



花はつぼみのころは緑色、それが白く移ろい咲くころには水色または薄紅色になり、やがてしたいに濃くなっています。

# ・情報発信 ステーション

第21号 企画・発行：特定医療法人緑社会 紫陽花号

## 病院機能評価(バージョン5.0) 更新審査に合格いたしました



中央棟2階病棟 看護師長  
福井 淑子



療養病棟 看護師長  
山根 久恵

### 更新審査を受けて

病院機能評価とは、第三者機関である財団法人医療機能評価機構が行う審査で、「医療の質の向上」「や・看護の適切な提供」「地域との深い信頼関係」など、安全で質の高い医療サービスを提供していくための支援を目的に行われます。

病院の機能が532項目にわたり厳しく審査され、全評価項目が認定基準に達していると判定された場合、認定を受けることができます。

この認定には5年ごとの更新審査が必要で、金田病院は今回初めての更新審査(バージョン5.0)を受け、初回審査での合格率は20%といわれる難関ではありましたが皆様のご支援のおかげで合格させていただくことができました。

これからも私共は病院機能評価認定病院としての自覚を持ち、安心医療の提供に努めています。

今回の更新審査に当たり看護部では重点的な取り組みとして、基本業務やマニュアルの見直しを行い、その状況把握と対応策を検討しました。電子カルテシステムの導入により、最新情報の共有が可能になるとともに情報伝達の迅速化も実現し、話し合いを積極的に持つことができるようになりました。

更新審査に向けて、看護師一人ひとりが入院されている方の視点に立った「安全で安心な看護」を再確認することができました。また、スタッフ一丸となり、目標達成に向かつて努力できることは、これから業務を行う上で大きな財産になりました。

今後も院内連携しながら、安全で質の高い医療サービスの提供を目指します。

療養病棟は急性期を過ぎ、病状が安定された方で、在宅復帰に向け生活リハビリなどを積極的に行う病棟です。今回の審査を受け、入院されている方の人権の尊重と共に、QOL(生活の質)を重視したチーム医療の重要性を改めて感じました。

療養病棟では退院後の生活や療養、介護に支障の無いように、ご入院の方やご家族とともに、医師、社会福祉士、理学療法士、栄養士、薬剤師、看護師、看護補助者と多職種間での情報の交換や話し合いを定期的に行っています。

私たちもこれからも質の高い「チーム医療の実践」を目指します。

中央棟2階病棟 看護師長  
福井 淑子



# 貴重なお話、ありがとうございました



先日、車椅子をご利用の方のお手伝いをさせていただき、貴重なお話を伺いました。

「車椅子では、押してください」とおっしゃる方より私が前にいるので、曲がつたり前が見えにくい時は、飛び出すような感じがして怖い思いをすることがあります。"止まってくれる"と分かっていても、座つていて自分の目線も低いし、人や

事務部 コンシェルジュ  
細田麻衣子

## 編集後記

車の通りがあると不安でした。でも、このようにゆっくり歩いてもらえるととても嬉しいです。」とお話し下さいました。私は車椅子を日々利用される方にとって、ゆっくり歩くことの大切さを深く理解することができ、心からありがとうございました。

これからも皆さまとの会話から多くのことを学び、よりお役に立つことができる「病院コンシェルジュ」を目指します。

システムか、救急でいらっしゃる方への対応が適切に行われているか等が重点でした。私たちには評価項目のひとつひとつを確認していくながら、日頃の業務を記録として残しその責任の所在をきちんととしておくことの意味を再確認することができました。

在宅療養、通院治療される方の増加や救急搬入数の増加に伴い、外来に求められる機能も変化しつつあります。私たちは金田病院を受診してくださる方に「来てよかったです」と、納得していただける外来看護を実践していきたいと思います。



外来看護師長  
山田 典子

リハビリテーション部門においても、医療提供のための組織と運営、医療の質と安全等について厳しく審査していただきました。客観的に現状を把握し検討を重ねることにより、数多くの効果的で具体的な改善を行うことが出来ました。

これを新たなスタートラインとして積極的に改善を積み重ね、リハビリテーション医療の質の向上に努めていきたいと思います。



リハビリテーション科室長  
丸山 謙二

診療情報管理科では、診療録をはじめとする診療諸記録の管理を責任を持つて担当しています。また個人情報保護法に則り、皆さまの大切な情報が漏れたり失われたりしないよう万全の管理をしています。今回の更新審査（バージョン5・0）では、重要な位置づけがなされている診療録管理について、つぶさに審査していただきました。

私たちはこれからも診療情報管理の充実を通して、より安全で質の高い医療サービスの実現に向けて研鑽を続けてまいります。



診療情報管理科主任  
西本 洋子

3年前から院内売店を担当させて頂いています。

いつもご利用くださり誠にありがとうございます。

今回の受審を機に皆様に少しでも心地よくご利用いただけるように通路を広げ、商品もご覧頂きやすいようにリニューアルしました。お気づきの点やご提案をぜひお聞かせいただければ幸いです。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

株式会社マルツ 代表取締役  
坪内 猛志

# ICLS研修に参加して

看護部 看護師 岡田ひとみ



人形やAEDなどを用いて、実習・実技を行いました。

4月28日、新採用看護師を対象とした院内ICLS（医療従事者向けの蘇生トレーニング）講習会が開催されました。

今回の講習では人形やAED（自動体外式除細動器）などを用いて、実習・実技を行いました。実際に緊急の場面に直面した時に、ただちに的確な判断や処置を行う事ができました。

4月28日、新採用看護師を対象とした院内ICLS（医療従事者向けの蘇生トレーニング）講習会が開催されました。

うな講習会に積極的に参加し、知識や技術を身に付け業務に生かしていきたいと思います。

今回、お忙しい中をこのようないふたつの講習会を開催してくださった眞庭市消防本部の救急救命士の皆様や院内スタッフの方々に心より御礼申し上げます。

# 療養病棟から

看護部 療養病棟看護師長 山根 久恵



5月18日、すずらん会力トリア教室の皆様による大正琴演奏会が開催されました。懐かしい曲など10曲あまりの演奏と歌や踊りに、こころあたたまるひと時を過ごす事が出来ました。すずらん会の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

●特定医療法人 緑社会 理念●

奉仕仁愛  
誠実研鑽調和

●金田病院理念●

金田病院は、二次医療圏・日常医療圏の中で、地域の医療機関との緊密な連携のもとに、地域の中核病院として、人々に分かりやすい医療提供体制を構築します。

金田病院の医療提供体制は、急性期医療を基幹とし、「亜急性期医療管理」・「療養病床入院医療管理」を含む医療を担当し、地域医療の完結に寄与します。

## ●基本方針●

- 金田病院は、地域の人々に、良質な医療・介護を提供します。
- 金田病院は、地域の人々と、搖るぎない信頼関係を築いて行きます。
- 「個人情報保護法」を厳守するとともに、プライバシーを尊重します。
- 根拠に基づく公平な医療を提供します。
- 診療は、医師の説明と、患者様の選択に基づいて行います。



(財)日本医療機能評価機構認定病院 (社)日本病院会 人間ドック・健診施設機能評価認定病院  
特定医療法人 緑社会

金田病院

TEL(0867)52-1191(代) FAX(0867)52-1917  
<http://www.kaneda-hp.com>  
〒719-3193 岡山県眞庭市西原63

毎月第4土曜日は休診日です。（呼吸器内科は診療いたします。）

※但し、救急患者さまは休診日、診療時間外も24時間体制で 0867-52-1191 にて受け付けております。